

■永島達司 プロモーター。戦後の海外アーティストの日本公演を手掛け、ビートルズまで呼んだ第一人者。“ビッグ・タツ”の愛称。

ながしま たつじ

旧本時代始・1926＝

神奈川県保土ヶ谷町の母の実家で、三菱銀行員永島忠雄の次男に生まれる。

父の実家は 神奈川県金沢八景一帯ほとんどを有した裕福な旧家であったが、明治末期の塩の専売化で一気に衰退、誕生3年前の関東大震災で一族の家屋はほとんど倒壊、土地もほとんど借金の担保に入っていて、その借金は父の兄が引き継ぐという状況であった。母隆(たか)は、東海道では名高い酒問屋{伊勢屋}荒波家の娘で、編み物好きでおだやかだったらしい。兄と、姉一人がいた。父忠雄の転勤に伴い、

初めて渡米し、ニューヨーク入り、新居を待つ間、ホテルに居住するうち、世界恐慌になる。

ホテルで妹五百子が誕生すると、父が16mmのシネコダックを購入し、家族の姿を映す。ロンドンに移り、

満州事変・・・1931＝5歳：

帝人疑獄事件1934＝8歳：

芥川直木賞始1935＝9歳：妹純代が誕生、5人兄弟姉妹になる。妹たちを楽しませる一方、おっちょこちょいでユーモラス、何事にも動じないほどに育つ一方、ラジオ番組でジャズやポピュラー音楽と出会い、夢中になって行く。

日中戦争始・1937＝11歳：

健保+総動員 1938＝12歳：父がニューヨーク支店長となり、再びアメリカに。フランクリン・ルーズベルト大統領が、在来の日本人や日系移民への圧迫を強めていた時期であったが、アメリカ東部の住宅街では、日本人を差別することもなかった。身長も高い方であったので、クラスメートにいじめられた記憶はなく、

第二次大戦始1939＝13歳：ニューヨーク万博に家族で出かけ、パラマウント劇場でのグレン・ミラーの演奏を聴いたりしているが、

日米開戦・・・1941＝15歳：日米間の緊張による引揚命令で、父を残し、一家で帰国、暁星中等学校に入るも、アメリカスタイルのままで、配属将校に怒鳴られ、床屋で丸刈りにされ、学生服にゲートルの命。卒業して、早稲田第一高等学院に入学。ついに日米開戦となり、父は、大切にしていたものを没収された上、抑留されてしまうが、

・・・・・・1942＝16歳：交換船により無事に帰国し、三菱の総帥岩崎小弥太の秘書役になり、一家は市谷に住むも、戦局は悪化、

創価学会検査1943＝17歳：東京帝大に通っていた兄英雄は学徒出陣、姉博子は勤労動員を避けるべく三菱銀行で働き始め、

年金+総武装 1944＝18歳：アメリカによる東京空襲が始まるなか、理系なら徴兵されないと、早稲田大学理工学部に進学。

敗戦・・・1945＝19歳：東京大空襲で市谷は焼け野原、一家は鳥居坂の岩崎邸の一角に避難するも空襲は続き、消火活動中の博子が焼夷弾に当たって絶命し悲痛も、博子の成城学園の友人の縁で家を紹介されるや、父は買い取ってしまう。直後に敗戦となり、アメリカの市民権を持っていた五百子は、GHQで働き、空軍司令部の秘書にまでなるなかで、その家にすでに間借りしていた、アメリカでスパイ容疑がかけられて拘束抑留され、父と同じ交換船で帰国するも、敗戦とともに、容疑も晴れて、GHQに勤めていた坂西志保から、母が「ネイティブな英語力があり能力も高い人物はいないか」と尋ねられて、ジョンソン基地(現・自衛隊入間基地)に行くことになった兄英雄が、CIEのキャプテンの通訳の方が忙しくなったため、兄に代わって、ジョンソン基地の通訳になるや、180cmを超える長身、彫りの深い顔立ちの美男子で、完璧で上品な発音の英語を身につけていたことから、たちまち、評判になって、GI向けのショウの企画・運営も任されるようになる。この間、アメリカから、没収された品々が父のもとに返還され、自らは、基地に住み込み、法学部に転部していた大学に通うことなく、一夜漬けで試験のみ受けて、卒業し、その後一流になるジャズシンガーで人気のあったナンシー・梅木や笈田敏夫らの面倒を見、ナット・キング・コールがスーツをオーダーしてくれ、江利チエミがデビューするなど、さまざまな人と出会い、まさに、洋楽文化が生まれる役割を担ううち、基地の金庫が破られる事件で、疑いをかけられる一方、ダンサーとして出演するうち、銀幕デビューを果たした美貌の藤田泰子と仲良くなって結婚、

独立回復・・・1951＝25歳：独立回復もあって、将校用クラブを退職し、

メーデー事件・ 1952＝26歳：_ラテン・クォーターのマネージャーのシャタックらと、進駐軍のクラブにミュージシャンを斡旋する{SNプロダクション}を始め、キャバレーの用心棒や日新プロモーション社長永田貞雄から興行のコツを学び、

TV放送始・・・1953＝27歳：「新ジャプロダクション」を設立、ナンシー・梅木、笈田敏夫から始め、江利チエミらを加えた日本人ジャズミュージシャンのショウを、浅草の国際劇場で開いて大成功、ルイ・アームストロングを招いて横浜公演、

自衛隊発足・1954＝28歳：五百子は渡米、やがて結婚し、アメリカに居住。兄英雄が、契約書、ビジネス文書の作成や、フランス語圏の交渉まで受け持ってくれ、CIEで兄と一緒にだったトム野村とも関係深く、

国連加盟・・・1956＝30歳：_ペレス・ブラード楽団を招き、美空ひばり、江利チエミ、雪村いづみの三人娘との共演も実現するも、ラテン・クォーターが火災になったのを契機に、これら興行での闇ドルなどについて、シャタックに嫌疑がかり、自らも出頭命令を受けるが、父に助けられ、

なべ底不況・1957＝31歳：「(和楽プロダクション)、さらに{協同企画}に社名変更変更、現在も{キョードー東京}として存続。

インスタントメン・1958＝32歳：トム野村の招きで、_ポール・アンカが初来日し、浅草の国際劇場でショウを開催した時には、自分がマネージメントしていた平尾昌章がゲスト出演、この時、平尾が、アンカからプレゼントされた8小節をもとに曲を完成させて、レコード「好きなんだ!」を発売、その一枚が、ハワイのDJに渡って世界に知られ、

美智子妃・・・1959＝33歳：_ニュー・ラテン・クォーターが落成、オープニング・ショウに、ラテン音楽グループのトリオ・ロス・パンチョスを呼び、そこで、ベギー・葉山がヒット曲「南国土佐を後にして」をスペイン語で歌って大成功するうち、アメリカのタレントを日本に呼ばないかと、スターを抱えるエージェントを紹介され、

安保闘争・・・1960＝34歳：

タイタイ病始・1961＝35歳：_*

全国総合計画1962＝36歳：音楽出版社の仕事の内容と魅力が教えられるや、洋楽専門の著作権管理会社(大洋音楽)を設立し社長を兼任。渡米し、アメリカ、ヨーロッパ、東南アジアの芸能エージェンシーを訪ね歩いて、パイプを作って帰国。この年、ビートルズがデビューするや、イギリスの社会現象になり、

TV宇宙中継始1963＝37歳：労音の協力を得て、ジョージ・ルイスがニューオーリンズ・オールスターズとともに来日、新宿厚生年金ホールは空前の熱狂的コンサートになり、延べ37万人に達した。その後も、パティ・ペイジ、ルイ・アームストロングに、ナット・キング・コールの再来日。日本でもニュースになったビートルズ招聘を考え始め、

東京リビッヅ 1964＝38歳：ベニー・グッドマン、パット・ブーン、ピーター・ポール&マリー。日本でも東芝EMIがレコード発売して社会現象になり、慕っていた東芝の石坂範一郎の人脈を通じて、ビートルズのライセンス会社と接触、

大学紛争始・1965＝39歳：ナット・キング・コールの急逝で悲痛のなかも、グレン・ミラー、ヘンリー・マンシーニら大物を次々来日させ、3年前に一度来日するも知られずにいたベンチャーズの日本公演の成功で、ロック・ブームを現出、まさに、_業界の第一人者としての立場を確立した後も表舞台に出ることなく、ミュージシャンへの接待に徹し、私生活面でも面倒見がよいことから、海外ミュージシャンから高い評価を得る。

いざなぎ景気1966＝40歳：見出した内田裕也は日本を代表するロックン・ローラーになる。*今や伝説になった武道館でファンが狂乱する、ビートルズの日本公演を実現、ホテルに缶詰めで何もできない彼らの希望に対応して、離日後も彼らからは深く感謝され、以後親交、とくにボールの娘ステラから慕われるまでになる。結果として、訪日公演に辟易したビートルズが、その後ライブを止めて、レコーディングに専念するようになったのである。東京オリンピック後、プロモーターがばたばた倒れて行くなかも、世界的信頼によって活動を続け、アンデュー・ウィリアムズ、カーペンターズ

ドルショック・・・1971＝45歳：エルトン・ジョン、レッド・ツェッペリン、バート・バカラック、

石油ショック1973＝47歳：

貿易摩擦始・1980＝54歳：恩人石坂範一郎が死去すると、海外出張から帰国し、位牌の前で号泣。

中曽根内閣・1982＝56歳：サイモンとガーファンクル、

ドイツユーラト・1983＝57歳：内田が、刃物を」持って音楽事務所に殴り込む事件を起こし、世間の批判を浴びるも強く擁護、

竹下内閣・・・1987＝61歳：マイケル・ジャクソンなど、_多数の大物ミュージシャンの初来日興行を成功させ、いずれの人物も、その後、度々、来日公演をするようになっただけでなく、何かと複雑な音楽興行での契約も、弁護士らを満足させるなどして、独占することなくオープンであった。

昭和天皇没・1989＝63歳：

55年体制終・1993＝67歳：

・・・・・・1998＝72歳：ロンドンでのマッカートニーの初妻リンダの追悼式に日本人唯一の招待。体調を崩して入院するも、

石原都知事・1999＝73歳：回復。ロサンゼルスを訪問するなど元気なところを見せていたが、肺炎により、_没した。

瀬戸口修「ビートルズも呼んだ男 永島達司 - ビッグ・タツ伝説 - 」、